**芦屋市　新行財政改革**

**市民ワークショップ (8月29日開催) 　参加申込書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | | | |
| 名　前 |  | | | |
| 性　別 | □男性　　　　□女性　　　□指定しない | | | |
| 生年月日 | 昭和 ・ 平成　　　年　　　月　　　日 | | | |
| 職　業 | * 一般　　　　　　□　大学生　　　　　□高校生 | | | |
| 参加種別 | * 在住　　　　　　□　在勤　　　　　　□在学 | | | |
| 住　所 | 〒　　　－ | | | |
| 電話番号 |  | | | |
| E-mail |  | | | |
| 一時保育の有無 |  | あり |  | なし |

■興味のあるテーマ（取組方針） ワークショップで考えてみたいテーマを１つ選んでください。

|  |
| --- |
| **□取組方針１：未来に向けた公共施設等の最適化**  公共施設等総合管理計画を推進し，施設の利用状況や更新時期を勘案しながら，本市に見合った施設  総量となるよう，公共施設の最適配置を進めるとともに，官民に捉われない施設の効率的な運営を進めることで，持続可能な行政サービスの提供を図ります。  **□取組方針2：前例に捉われない業務効率化**  RPAやAIの導入などにより業務効率化を図るとともに，職員の効果的な人員配置・組織編制を進め，  総人件費を抑制しながらも職員が能力を発揮できる場を整備します。  **□取組方針3：スクラップの徹底**  本市の質の高い行政サービスを持続的に提供する中で，さらなる事務事業の精査を行ない，その効果  が低いものや目的が類似しているものについては，サービスの転換や縮減，廃止など見直しを行います。  **□取組方針4：資源と連携を活かした歳入確保・歳出抑制**  使用料の見直しやふるさと納税などこれまでの取組の推進に加え，ネーミングライツの導入などの新  たな歳入の確保に取り組みます。 |

■興味のある取組方針(1～4)を選んだ理由をご自由にお書きください。

|  |
| --- |
|  |

■Eメール，郵送または持参にて下記までご提出ください。

　　　　　　　　　　　　　　　〒659-8501【住所不要】芦屋市役所　企画部　マネジメント推進課

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　メール:management@city.ashiya.lg.jp